

令和8年度 仙台育英学園高等学校ILC 通信教育実施計画

教科等	科目	必・選択	単位数	報告課題数	面接指導数	試験回数
理科	科学と人間生活	選択	2	6	8	2
発行者番号	教科書番号	教科書名		副教材等		
東書2	科人901	改訂 科学と人間生活		全国高等学校通信制教育研究会編「科学と人間生活」		
学習目標						
自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、他者と磨き合おうとする互譲・切磋の意欲をもち、自然の事物・事象を科学的に探究するために必要な技能を資質・能力を育成することを目指す。 (1) 自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するための基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 切磋の意欲を大切にしながら、課題の把握・探究・解決を通して、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、互譲の精神を大切にしながら、科学に対する興味・関心を高める。						
学習内容及び方法						
単元・学習項目	報告課題		面接指導	メディア視聴		試験
	回	提出期限	面接指導実施日	減免回数	4	範囲・実施日
科学 と 人間 生活 (a)	序章 科学技術の発展					
	1編 生命の科学 1章 微生物とその利用 1節 さまざまな微生物 2節 私たちの暮らしへの微生物の利用	1	【前期】 5月上旬 【後期】 10月上旬	【前期】 ①S1・S3 【後期】 ①S1・S3	【NHK高校講座】 ・SDGsがひらく未来 ・微生物との共生 【Lネットスクーリング】 ・ノーベル賞学者 大村 智 ・生命の科学(微生物とその利用)	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第3回の 内容を中心に出 題
	1編 生命の科学 2章 ヒトの生命現象 1節 ヒトの視覚と光による影響 2節 血糖濃度を調節するしくみ 3節 生命現象の犬もとなる遺伝子のはたらき 4節 体を守る免疫のしくみ 2編 物質の科学 1章 衣料と食品 1節 衣料の科学	2	【前期】 6月上旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ②S5・S7 【後期】 ②S5・S7	【NHK高校講座】 ・視覚 ・病との闘い ・遺伝子とは ・繊維がひらく未来 【Lネットスクーリング】 ・生命の科学(生物と光)	【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土)
	2編 物質の科学 1章 衣料と食品 2節 食品の科学 2章 材料とその再利用 1節 リサイクルとはなにか 2節 金属の性質とその再利用 3節 プラスチックの性質とその利用	3	【前期】 7月上旬 【後期】 12月上旬	【前期】③S9 【後期】③S9 【前期】④S11 【後期】④S11	【NHK高校講座】 ・リサイクル ・スマートフォンのメカニズム ・プラスチックの科学 ・グルメの真髄 【Lネットスクーリング】 ・物質の科学(材料とその再利用) ・物質の科学(食品と医療)	【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)
	3編 光や熱の科学 1章 光の性質とその利用 1節 光の進み方とその基本的な性質 2節 目に見える光と色の見え方 3節 目に見えない光とその利用	4	【前期】 5月上旬 【後期】 10月上旬	【前期】 ③S2・S4 【後期】 ③S2・S4	【NHK高校講座】 ・テレビ技術の発展 ・自動運転のしくみ 【Lネットスクーリング】 ・光の科学	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第3回の 内容を中心に出 題
	3編 光や熱の科学 2章 熱の性質とその利用 1節 熱とは何か 2節 エネルギーの利用と私たちの暮らし 4編 宇宙や地球の科学 1章 自然景観と自然災害 1節 身近な自然景観の成り立ち	5	【前期】 6月上旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ⑤S6・S8 【後期】 ⑤S6・S8	【NHK高校講座】 ・エアコンのメカニズム ・発電のしくみ ・SDGsと物理 ・世界の絶景ポイント 【Lネットスクーリング】 ・熱の科学 ・熱の性質とその利用	【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土)
4編 宇宙や地球の科学 1章 自然景観と自然災害 2節 自然災害と防災 2章 太陽と地球 1節 太陽と月がもたらすリズム 2節 太陽が動かす大気と水 5編 課題研究	6	【前期】 7月上旬 【後期】 12月上旬	【前期】⑦S10 【後期】⑦S10 【前期】⑧S12 【後期】⑧S12	【NHK高校講座】 ・暦と暮らし ・太陽が動かす大気と水 ・地震と津波 【Lネットスクーリング】 ・太陽系と地球	【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
評価及び単位の修得に当たっての基準						
【評価】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について、それぞれ「A・B・C」の3段階で評価を行い、その組み合わせによって5段階評定を算出します。各科目の評価基準については、「単元シラバス」をご参照ください。 【単位認定】単位の認定は、学期末(9月・3月)に行います。次の3つの条件をすべて満たした場合に、単位が認定されます。 ① 所定の報告課題を提出し、合格すること。② 所定の面接時数を充足すること。③ 学期末考査に合格すること。						
備考欄						
※「面接指導」の①～⑧は取り扱う学習内容を示しています。囲み数字が同じであれば、同じ学習内容です。囲み数字が重複しないように面接指導に出席しましょう。 ※ILC青森・ILC沖縄における面接指導の実施日等については、各ILCの年間行事計画および時間割をご参照ください。 ※多様なメディアを活用した学習による面接指導の減免を希望する場合は、事前に各教科担当へ相談し、視聴範囲等を確認してください。 ※正規の教育課程に含まれない教育活動(学習支援等)は、面接指導としては認定されません。						

令和8年度 仙台育英学園高等学校ILC 通信教育実施計画

教科等	科目	必・選択	単位数	報告課題数	面接指導数	試験回数	
理科	物理基礎	選択	2	6	8	2	
発行者番号	教科書番号	教科書名		副教材等			
2東書	物基002-902	改定 新編 物理基礎					
学習目標							
日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。							
学習内容及び方法							
学習項目	報告課題		面接指導		試験		
	回	提出期限	面接指導実施日	減免回数	4	範囲・実施日	
科目名 (a)	<科目オリエンテーション> 1編 物体の運動エネルギー 1章 直線運動の世界 ①運動の表し方 ③等速直線運動 ⑤速度が変わる運動 ⑦鉛直投射	②変位と速度 ④合成速度と相対速度 ⑥自由落下運動 ⑧水平投射	1	【前期】 5月10日(土) 【後期】 10月30日(土)	【前期】 ④4月11日(土) ④4月18日(土) 【後期】 ④10月4日(日) ④10月10日(土)	【NHK高校講座】 1.運動の表し方 2.等速直線運動 3.速度が変わる運動 4.等加速直線運動 5.自由落下運動 6.投げられたものの運動 【Lネットスクーリング】 物理基礎a①	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第3回の 内容を中心に出 題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)
	1編 物体の運動エネルギー 2章 カと運動の法則 ①カとつり合い ③垂直校長くと弾性力 ⑤[運動の変化]と[カ] ⑦静止摩擦力とその性質 ⑨空気の抵抗力	②力の合成と分解 ④慣性の法則 ⑥作用・反作用の法則 ⑧動摩擦力とその性質 ⑩水圧と浮力	2	【前期】 6月7日(土) 【後期】 11月27日(土)	【前期】 ④4月25日(土) ④5月16日(土) 【後期】 ④10月18日(日) ④11月7日(土)	【NHK高校講座】 7.カとつり合い 8.力の合成と分解 9.垂直抗力と弾力性 10.慣性の法則 11.運動の変化とカ 12.作用反作用の法則 13.動摩擦力と静止摩擦力 14.空気の抵抗 15.水圧と浮力 【Lネットスクーリング】 物理基礎a②	
	1編 物体の運動エネルギー 3編 力学的エネルギー ①仕事 ③運動エネルギー	②仕事率と仕事の原理 ④位置エネルギー	3	【前期】 7月5日(土) 【後期】 12月28日(土)	【前期】 ④5月23日(土) ④6月9日(火) 【後期】 ④11月14日(土) ④11月28日(土)	【NHK高校講座】 16.仕事と仕事率 17.運動エネルギー 18.位置エネルギー 【Lネットスクーリング】 物理基礎a③	
	1編 物体の運動エネルギー 3編 力学的エネルギー ⑤力学的エネルギーの保存 ⑥力学的エネルギーが保存されない運動		3	【前期】 7月5日(土) 【後期】 12月28日(土)	【前期】 ④6月13日(土) ④6月21日(日) 【後期】 ④12月5日(土) ④12月12日(土)	【NHK高校講座】 19.力学的エネルギーの保存	
科目名 (b)	<科目オリエンテーション> 2編 さまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱 ①温度と熱運動 ③熱の移動と保存 ⑤熱機関と不可逆反応	②熱と物質 ④熱と仕事	1	【前期】 5月10日(土) 【後期】 10月30日(土)	【前期】 ④4月11日(土) ④4月25日(土) 【後期】 ④10月4日(日) ④10月18日(日)	【NHK高校講座】 20.温度と熱 21.熱の移動と保存 22.熱と仕事 23.物理で解決しよう① 【Lネットスクーリング】 物理基礎b①	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第3回の 内容を中心に出 題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)
	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 2章 波 ①いろいろな波 ③横波と縦波 ⑤定常波 ⑦音波 ⑨気柱の固有運動	②波の表し方 ④波の重ね合わせ ⑥波の反射 ⑧弦の固有振動	2	【前期】 6月7日(土) 【後期】 11月27日(土)	【前期】 ④5月9日(土) ④5月16日(土) 【後期】 ④10月31日(土) ④11月7日(土)	【NHK高校講座】 24.波の表し方 25.横波と縦波 26.波の重ね合わせ 27.音波 28.弦の固有振動 29.気柱の固有振動 【Lネットスクーリング】 物理基礎b②	
	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 3章 電気 ①動いていない電気、動いている電気 ③直列接続と並列接続 ⑤電流がつくる磁場 ⑦直流と交流	②電流と電気抵抗 ④電力と電力量 ⑥発電機のおくみ ⑧電磁波	3	【前期】 7月5日(土) 【後期】 12月28日(土)	【前期】 ④5月30日(土) ④6月9日(火) 【後期】 ④11月21日(土) ④11月28日(土)	【NHK高校講座】 30.静電気と電流 31.電流と電気抵抗 32.電力と電力量 33.電流が作る磁場 34.発電機のおくみ 35.直流と交流 36.電磁波 37.物理で解決しよう② 【Lネットスクーリング】 物理基礎b③	
	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 4章 エネルギーとその利用 ①エネルギーの変換と保存 ③放射線の利用と安全性 ④エネルギーの利用と課題	②原子核のエネルギー	3	【前期】 7月5日(土) 【後期】 12月28日(土)	【前期】 ④6月12日(金) ④6月13日(土) 【後期】 ④12月5日(土) ④12月19日(土)	【NHK高校講座】 38.エネルギーの変換と保存 39.原子核のエネルギー 40.エネルギーの利用と課題	
評価及び単位の修得に当たっての基準							
【評価】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について、それぞれ「A・B・C」の3段階で評価を行い、その組み合わせによって5段階評定を算出します。各科目の評価基準については、「単元シラバス」をご参照ください。 【単位認定】単位の認定は、学期末(9月・3月)に行います。次の3つの条件をすべて満たした場合に、単位が認定されます。 ① 所定の報告課題を提出し、合格すること。② 所定の面接時数を充足すること。③ 学期末考査に合格すること。							
備考欄							
※「面接指導」の①～④は取り扱う学習内容を示しています。囲み数字が同じであれば、同じ学習内容ですので、囲み数字が重複しないように面接指導に出席しましょう。 ※ILC青森・ILC沖縄における面接指導の実施日については、各ILCの年間行事計画および時間割をご参照ください。 ※多様なメディアを活用した学習による面接指導の減免を希望する場合は、事前に各教科担当へ相談し、視聴範囲等を確認してください。							

令和8年度 仙台育英学園高等学校ILC 通信教育実施計画

教科等		科目	必・選択	単位数	報告課題数	面接指導数	試験回数
理科		化学基礎	選択	2	6	8	2
発行者番号	教科書番号	教科書名			副教材等		
2東書	化基002-902	改定 新編 化学基礎					
学習目標							
・日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。 ・物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。							
学習内容及び方法							
学習項目	報告課題		面接指導		メディア視聴		試験
	回	提出期限	面接指導実施日	減免回数	2	範囲・実施日	
化学基礎 (a)	序章 化学とは何か 1編 物質の構成 1章 物質の成分と構成元素 1節 物質の成分 2節 物質の構成元素 3節 物質の三態	1	【前期】 5月上旬 【後期】 10月上旬	【前期】 ◎S1・S3 【後期】 ◎S1・S3	【NHK高校講座】 1. 私たちのくらしと化学 2. 純物質と混合物 3. 物質の三態 4. 単体と化合物 5. 元素の確認 【Lネットスクーリング】	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第6回の 内容を中心に出 題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	1編 物質の構成 2章 原子の構成と元素の周期表 1節 原子の構造 2節 電子配置と周期表 3章 化学結合 1節 イオンとイオン結合	2	【前期】 6月上旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ◎S5・S8 【後期】 ◎S5・S7	【NHK高校講座】 6. 原子 7. 原子核と電子 8. 電子殻と電子配置 9. 元素の周期表 10. イオンの形成 11. イオンの結合とイオン結晶 【Lネットスクーリング】		
	1編 物質の構成 3章 化学結合 2節 分子と共有結合 3節 金属と金属結合 4節 化学結合と物質の分類	3	【前期】 7月上旬 【後期】 12月上旬	【前期】 ◎S10 【後期】 ◎S9 【前期】 ◎S12 【後期】 ◎S11	【NHK高校講座】 12. 分子と共有結合 13. 分子の極性 14. 金属と金属結合 15. 物質の性質を学ぶ① ～無機物質～ 16. 物質の性質を学ぶ② ～有機化合物～ 17. 構成粒子と物質の分類 【Lネットスクーリング】		
化学基礎 (b)	2編 物質の変化 1章 物質と化学反応式 1節 原子量・分子量・式量 2節 物質質量 3節 溶液の濃度 4節 化学反応の表し方 5節 化学反応式の表す量的関係	1	【前期】 5月上旬 【後期】 10月上旬	【前期】 ◎S2・S4 【後期】 ◎S2・S4	【NHK高校講座】 18. 原子量・分子量・式量 19. 物質質量 20. 物質質量と気体の体積 21. 溶液の濃度 22. 化学反応式 23. 化学反応式と量的関係 24. 化学がたどってきた道	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第6回の 内容を中心に出 題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	2編 物質の変化 2章 酸と塩基 1節 酸と塩基 2節 水素イオン濃度とpH 3節 中和反応と塩の生成 4節 中和滴定	2	【前期】 6月上旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ◎S6 【後期】 ◎S6	【NHK高校講座】 25. 酸と塩基 26. 酸と塩基の強さ 27. 水素イオン濃度とpH 28. 指示薬とpHの測定 29. 中和反応と塩の性質 30. 中和反応の利用 31. 中和反応の量的関係 32. 中和滴定 【Lネットスクーリング】		
	2編 物質の変化 3章 酸化還元反応 1節 酸化と還元 2節 酸化剤と還元剤 3節 金属の酸化還元反応 4節 酸化還元反応の応用 終章 化学が拓く世界	3	【前期】 7月上旬 【後期】 12月上旬	【前期】 ◎S9 【後期】 ◎S8 【前期】 ◎S11 【後期】 ◎S10・S12	【NHK高校講座】 33. 酸化・還元 34. 酸化・還元と酸化数 35. 酸化剤と還元剤 36. 金属のイオン化傾向 37. 電池と電気分解 38. 身近な酸化還元反応 【Lネットスクーリング】		
評価及び単位の修得に当たっての基準							
【評価】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について、それぞれ「A・B・C」の3段階で評価を行い、その組み合わせによって5段階評価を算出します。各科目の評価基準については、「単元シラバス」をご参照ください。 【単位認定】単位の認定は、学期末(9月・3月)に行います。次の3つの条件をすべて満たした場合に、単位が認定されます。 ① 所定の報告課題を提出し、合格すること。② 所定の面接時数を充足すること。③ 学期末考査に合格すること。							
備考欄							
※「面接指導」の①～⑧は取り扱う学習内容を示しています。囲み数字が同じであれば、同じ学習内容ですので、囲み数字が重複しないように面接指導に出席しましょう。 ※ILC青森・ILC沖縄における面接指導の実施日等については、各ILCの年間行事計画および時間割をご参照ください。 ※多様なメディアを活用した学習による面接指導の減免を希望する場合は、事前に各教科担当へ相談し、視聴範囲等を確認してください。							

令和8年度 仙台育英学園高等学校ILC 通信教育実施計画

教科等	科目	必・選択	単位数	報告課題数	面接指導数	試験回数
理科	生物基礎	選択	2	6	8	2
発行者番号	教科書番号	教科書名		副教材等		
東書2	生基902	改訂 新編生物基礎		全国高等学校通信制教育研究会編「新編生物基礎」		
学習目標						
生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、他者と磨き合うとする互譲・切磋の意欲をもち、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。 (1) 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するための基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 切磋の意欲を大切にしながら、課題の把握・探究・解決を通して、科学的に探究する力を養う。 (3) 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、互譲の精神を大切にしながら、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。						
学習内容及び方法						
単元・学習項目	報告課題		面接指導	メディア視聴		試験
	回	提出期限	面接指導実施日	減免回数	4	範囲・実施日
生物基礎 (a)	1編 生物の特徴 1章 生物の多様性と共通性 1節 生物の多様性 2節 生物の共通性 3節 細胞の特徴	1 【前期】5月中旬 【後期】10月下旬	【前期】 ①S1・S3 【後期】 ①S1・S3	NHK高校講座 ・生物の特徴・生物の多様性 ・生物の共通性・細胞の特徴 【Lネットスクーリング】 ・生物の特徴	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第3回の 内容を中心に出題	
	1編 生物の特徴 2章 生物とエネルギー 1節 生体とATP 2節 酵素のはたらき 3節 呼吸と光合成 2編 遺伝子とのはたらき 1章 遺伝情報とDNA 1節 生物と遺伝子	2 【前期】6月上旬 【後期】11月中旬	【前期】 ②S5・S7 【後期】 ②S5・S7	【NHK高校講座】 ・生体とATP ・酵素のはたらき ・呼吸・光合成 ・生物と遺伝子 【Lネットスクーリング】 ・遺伝情報とDNA		
	2編 遺伝子とのはたらき 1章 遺伝情報とDNA 2節 DNAの構造 3節 DNAの複製と分配 2章 遺伝情報とタンパク質の合成 1節 タンパク質 2節 DNAとタンパク質の合成 3節 細胞の分化と遺伝子	3 【前期】7月上旬 【後期】12月上旬	【前期】 ③S9 【後期】 ③S9	【NHK高校講座】 ・DNAの構造 ・DNAの複製と分配 ・タンパク質 ・タンパク質と遺伝情報 ・細胞の分化と遺伝子 ・遺伝子と私たち 【Lネットスクーリング】 ・遺伝情報とタンパク質の合成		
	3編 ヒトの体の調節 1章 ヒトの体を調節するしくみ 1節 体内環境 2節 神経系による調節 3節 ホルモンによる情報伝達 4節 血糖濃度の調節 3編 ヒトの体の調節 2章 免疫のはたらき 1節 免疫のしくみ	4 【前期】5月中旬 【後期】10月下旬	【前期】 ④S2・S4 【後期】 ④S2・S4	【NHK高校講座】 ・体内環境 ・神経系による情報伝達 ・内分泌系による情報伝達 ・血糖の濃度の調節 ・人体図鑑 ・免疫のしくみ 【Lネットスクーリング】 ・ヒトの体を調節するしくみ		
	3編 ヒトの体の調節 2章 免疫のはたらき 1節 免疫のしくみ 2節 免疫の応用 3節 免疫とさまざまな疾患 4編 生物の多様性と生態系 1章 植生と遷移 1節 植生とその環境 2節 植生の遷移 3節 遷移とバイオーム	5 【前期】6月上旬 【後期】11月中旬	【前期】 ⑤S6・S8 【後期】 ⑤S6・S8	【NHK高校講座】 ・免疫の応用 ・免疫とさまざまな疾患 ・体内環境と私たち ・身の周りの植生・植生の遷移 ・さまざまな植物の環境への適応 ・遷移とバイオーム 【Lネットスクーリング】 ・免疫のはたらき		
	4編 生物の多様性と生態系 2章 生態系と生物の多様性 1節 生態系における生物の多様性 2節 生物間の関係 3節 生態系とかく乱 4節 生態系の保全 結章 生物基礎と未来への行動	6 【前期】7月上旬 【後期】12月上旬	【前期】 ⑥S10 【後期】 ⑥S10	【NHK高校講座】 ・生態系における生物の多様性 ・生態系における生物間の関係 ・生態系と人為的攪乱 ・生態系の保全 ・生態系と私たち 【Lネットスクーリング】 ・生物の多様性と共通性		
評価及び単位の修得に当たっての基準						
【評価】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について、それぞれ「A・B・C」の3段階で評価を行い、その組み合わせによって5段階評定を算出します。各科目の評価基準については、「単元シラバス」をご参照ください。 【単位認定】単位の認定は、学期末(9月・3月)に行います。次の3つの条件をすべて満たした場合に、単位が認定されます。 ① 所定の報告課題を提出し、合格すること。② 所定の面接時数を充足すること。③ 学期末考査に合格すること。						
備考欄						
※「面接指導」の①～⑥は取り扱う学習内容を示しています。囲み数字が同じであれば、同じ学習内容です。囲み数字が重複しないように面接指導に出席しましょう。 ※ILC青森・ILC沖縄における面接指導の実施日等については、各ILCの年間行事計画および時間割をご参照ください。 ※多様なメディアを活用した学習による面接指導の減免を希望する場合は、事前に各教科担当へ相談し、視聴範囲等を確認してください。 ※正規の教育課程に含まれない教育活動(学習支援等)は、面接指導としては認定されません。						

令和8年度 仙台育英学園高等学校ILC 通信教育実施計画

教科等		科目	必・選択	単位数	報告課題数	面接指導数	試験回数
理科		地学基礎	選択	2	6	8	2
発行者番号	教科書番号	教科書名			副教材等		
2東書	地基002-901	改定 地学基礎					
学習目標							
・日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と自然環境の保全に寄与する態度を養う。							
学習内容及び方法							
学習項目		報告課題		面接指導 面接指導実施日	メディア視聴		試験 範囲・実施日
		回	提出期限		減免回数	4	
地学基礎 (a)	1編 私たちの大地 1章 大地とその動き 1節 地球の形と大きさ 2節 地球の内部構造 3節 地球内部の動きとプレート 4節 大地形の形成と地質構造 2章 地震 1節 地震の発生 2節 日本列島付近で起こる地震 3節 地震による災害と防災	1	【前期】 5月下旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ◎S1・S3 【後期】 ◎S1・S3	【NHK高校講座】 1.地球の形と大きさ 2.地球の構造とマントル 3.地球内部の動きとプレート 4.大地形の形成と地質構造 9.地震の発生 36.地震による災害と防災 10.地震が起こる場所 【Lネットスクーリング】 【NHK高校講座】 6.火山の噴火のしくみと地形 7.火山の分布 37.火山による災害と防災 8.火成岩 5.変成岩と変成作用 11.地球の大気 12.地球の大気で起こる現象 【Lネットスクーリング】	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第6回の 内容を中心に出 題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	1編 私たちの大地 3章 火山活動 1節 火山噴火の多様性 2節 火山の噴火とその形 3節 火山の分布とマグマの発生 4節 火山による災害と防災 5節 火成岩 6節 変成岩と変成作用 2編 私たちの空と海 1章 地球大気の構造地球の熱収支 1節 大気の層構造 2節 対流圏で起こる現象	2	【前期】 6月中旬 【後期】 11月中旬	【前期】 ◎S5・S7 【後期】 ◎S5・S7	【NHK高校講座】 13.地球の熱収支 14.大気の大循環 15.雲と降水のメカニズム 16.海水とその運動 35.気象災害と防災 【Lネットスクーリング】	【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	2編 私たちの空と海 2章 大気の特徴とその運動 1節 放射と地球全体の熱収支 2節 緯度ごとの熱収支 3節 大気の大循環 3章 海水の特徴とその運動 1節 海洋の構造 2節 海洋の表層循環 3節 海水の深層循環 4節 大気と海洋の相互作用 4章 日本の天気と気象災害 1節 日本付近の天気の特徴 2節 季節の特徴と気象災害	3	【前期】 7月上旬 【後期】 12月上旬	【前期】 ◎S9 【後期】 ◎S9 【前期】 ◎S11 【後期】 ◎S11	【NHK高校講座】 17.宇宙の誕生 18.恒星と銀河の誕生 19.銀河と天の川銀河 20.宇宙での物質循環 21.太陽系の誕生 22.太陽系の構成 23.太陽の特徴 24.地球の特徴 【Lネットスクーリング】	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第6回の 内容を中心に出 題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
地学基礎 (b)	3編 私たちの宇宙の誕生 1章 宇宙の構造と進化 1節 宇宙を探る 2節 宇宙の誕生と進化 3節 天の川銀河 4節 太陽の誕生 5節 太陽の特徴 2章 太陽系の誕生 1節 太陽系の全体像 2節 太陽系の誕生 3節 太陽系の構成 4節 地球の特徴	1	【前期】 5月下旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ◎S2・S4 【後期】 ◎S2・S4	【NHK高校講座】 17.宇宙の誕生 18.恒星と銀河の誕生 19.銀河と天の川銀河 20.宇宙での物質循環 21.太陽系の誕生 22.太陽系の構成 23.太陽の特徴 24.地球の特徴 【Lネットスクーリング】	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第6回の 内容を中心に出 題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	4編 私たちの地球の歴史 1章 地層と化石の観察 1節 地層の形成 2節 地層からわかる情報 2章 古生物の変遷と地球環境 1節 地球史の最初期 2節 先カンブリア時代 3節 古生代 4節 中生代 5節 新生代 6節 人類の進化 7節 地球環境の変化による生物の変遷	2	【前期】 6月中旬 【後期】 11月中旬	【前期】 ◎S6・S8 【後期】 ◎S6・S8	【NHK高校講座】 25.地層の形成 26.地層層序からわかる情報 27.地球の最初期 28.先カンブリア時代 29.古生代 30.中生代 31.新生代 32.地球環境の変化による生物の変遷 【Lネットスクーリング】	【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	5編 地球上に生きる私たち 1章 日本の自然の恵みと防災 1節 日本の自然環境の特徴 2節 日本の自然の恵み 3節 自然科学の観点からの防災 2章 地球環境と私たちの生活 1節 地球環境の考え方 2節 人間活動がもたらす自然環境の変化 終章 これからの地球環境 1節 世界の取り組み	3	【前期】 7月上旬 【後期】 12月上旬	【前期】 ◎S10 【後期】 ◎S10 【前期】 ◎S12 【後期】 ◎S12	【NHK高校講座】 33.日本の自然環境の特徴 34.日本の自然の恵み 38.地球環境の考え方 39.人間活動がもたらす自然環境の変化 40.持続可能な発展 【Lネットスクーリング】	【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
評価及び単位の修得に当たっての基準							
【評価】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について、それぞれ「A・B・C」の3段階で評価を行い、その組み合わせによって5段階評価を算出します。各科目の評価基準については、「単元シラバス」をご参照ください。 【単位認定】単位の認定は、学期末(9月・3月)に行います。次の3つの条件をすべて満たした場合に、単位が認定されます。 ① 所定の報告課題を提出し、合格すること。② 所定の面接時数を充足すること。③ 学期末考査に合格すること。							
備考欄							
※「面接指導」の①～③は取り扱う学習内容を示しています。囲み数字が同じであれば、同じ学習内容ですので、囲み数字が重複しないように面接指導に出席しましょう。 ※ILC青森・ILC沖縄における面接指導の実施日については、各ILCの年間行事計画および時間割をご参照ください。 ※多様なメディアを活用した学習による面接指導の減免を希望する場合は、事前に各教科担当へ相談し、視聴範囲等を確認してください。							